【通学部会】

[開催日]

第1回通学部会:令和4年9月22日(木)19時~ 出席 16名

[協議事項]

1 通学方法について

[基本的な考え方]

- ○徒歩通学区域の目安:3km以内
 - ・横田小学校区3 k m以上:加食自治会、蔵屋自治会
 - 3 k m以上であるが、路線バスが通行していない。

〔現状〕

- ・通学時、加食自治会の児童は、本山神社近くの待避所(大曲)まで保護者が車で送っている。
- ・通学時、蔵屋自治会の児童は、かみげば商店(稲田)まで保護者が車で送って いる。
- ・八川小学校区3km以内:川西自治会、古市自治会、土橋自治会 3km以内であるため、徒歩通学区域となる。 「現状〕
 - ・中学生は11月から3月は冬期期間としてバス通学が可能となっている。

【ご意見・ご要望】

- ・バス停に待合所がないので整備・改善をお願いしたい
- ・バス停での見守りについてサポーターを配置し、低学年の見守りをお願いしたい
- ・バス停までの距離が2km以上ある家庭に対しては、何らかの手立てをしてほしい
- 11月からは中学生と同様に冬期期間バス利用をお願いしたい。
- ・馬木地区については大馬木、小馬木と分かれており、バス路線を少し変更してほしい
- 横田小学校区は今までどおりの徒歩の対応でよいと考えている

2 バスダイヤについて

[基本的な考え方]

- ○登校は、奥出雲交通のバスダイヤを基本とし、下校は、各路線 16 時便を新設し対応。
 - ・小学校の登校は、各方面からの便が新小学校に8:10前後に到着できるようにする。
 - ・下校は、現在、奥出雲交通(株)の路線バスで15時、17時台に統合小学校付近を出発する便があるのでこちらを活用。
 - ・併せて、学校運営にできるだけ合わせた対応ができるよう 16 時台の便を新設する。

【ご意見・ご要望】

- ・横田・馬木線については、バスに乗ってから小学校に到着するまで約1時間かかるので、トイレ休憩を設けてほしい(馬木)
- ・八川地区については、高校生も中学生もバスを利用して通学している。全員バスにの れるかが心配である(八川)
- ・3km以上でバスを「利用しない」ことはOKであるか(小学校長)
 - → 保護者の責任においてバスを利用せず車で送ることはしていただいてもいいと考

えている。(学校再編推進課)

- ・3km以内の児童のバス通学は可能であるか。(小学校長)
 - → 基本的には徒歩通学。(学校再編推進課)
- ・路線バスは、様々な方が利用される。安全面を最大限考えていく中で、車中のサポートは考えているのか(小学校長)
 - → バス停での乗降サポートは考えている。(学校再編推進課)

3 通学路について

- ・通学路の安全対策のとりまとめについて
 - ・毎年6月に各小学校から教育委員会教育魅力課へ要望書が提出される。 通学路の安全対策については、今までどおりこの流れで対応を行っていく。

【ご意見・ご要望】

- ・バス通学になるが、徒歩のところも今まで通り要望してよいか(小学校長)
 - → 今まで通り要望していただいて良い (学校再編推進課)

4 放課後児童クラブについて

[基本的な考え方]

- ○放課後児童クラブの利用については、各地区の放課後児童クラブの利用を想定
 - ・八川地区、馬木地区の児童は、バスで下校し、放課後児童クラブを開設している幼児 園付近のバス停で下車する。
 - ・放課後児童クラブへの迎えは、保護者の責任において行っていただく。〔現状〕
 - ・仁多福祉会が町から委託を受けて各幼児園で運営をしている。小学校の再編統合 が進む中で、仁多福祉会が委託先になるかどうか不確定なところもある。
 - ・放課後児童クラブは、幼児園施設と一緒になっているので、遊戯室や園庭でのび のびと遊べているかというとそうではない。施設として幼児園は、幼児用につく られているので、小学生にとっては、少し小さかったり、狭かったりしている。
 - ・放課後児童クラブを利用する小学1年生については、年度当初、慣れるまでは、 担任が幼児園までついていき児童を送っている。

【ご意見・ご要望】

- ・八川校区の川西自治会、古市自治会、土橋自治会の児童は、八川幼児園の放課後児童 クラブを利用することになるが、徒歩で移動となると約3kmあり、安全面からして も徒歩では厳しい。バス利用などを考えていただきたい。
- ・現状のように年度当初、担任がクラブまでついていくことになると、バスに乗車して 他地区のクラブまで行くことになり、なかなか対応ができなくなる。(小学校長)
- ・クラブの利用の急な変更についての連絡体制・連絡対応については、重要な問題である。(幼児園園長)
- ・放課後児童クラブの開設場所について、小学校の空き教室等の利用や閉校する小学校 の跡地利用も含めて小学校の活用を考えていく必要がある(幼児園園長)
- ・鳥上の子は鳥上で育ってほしいという思いもあり、鳥上地区で放課後児童クラブを開設してほしいという思いもある。(鳥上)
- ◆第2回:令和4年12月15日(木)19:00~20:30